

四鹽化炭素ヲ以テスル十二指腸蟲驅除ノ經驗 附 四鹽化炭素

岡山醫學士 龜山 晋

一、緒論

米國華府在住モリス、シー、ホール氏(獸醫)ガ犬ニ於テ其十二指腸蟲ヲ驅除スルニ四鹽化炭素ヲ用ヒテ從來ノ驅蟲劑タル「チモール」、「ヘノボチー」油、「クロロフォルム」及夫等ノ合劑ヨリモ遙ニ優レタル結果ヲ得タリト云フ報告ニ刺戟セラレテフイリッピン、マニラノリーチ氏ガ之ヲ人體ニ應用シ其最初ノ實驗報告ヲ *Journal of American medical association* ニ出シタルハ昨年六月ノ事ナリキ。

氏ハカンヂーニ於ケルボカンブラ監獄內收容囚人ヨリ志望者ヲ募リ其十四名ニ就テ試ミ次ノ如ク結論ヲ發表シタリ。

一、人間ニ對シ一〇c.c.ノ藥量ニテ投與セラレタル四鹽化炭素ハ顯微鏡的検査ニテ見得ラル、限り何等不良ノ結果ヲ生ゼザリキ。

二、四鹽化炭素三c.c.ハ凡テノ十二指腸蟲及ビ蛔蟲ヲ驅除シタリ。

三、本劑ハ鞭蟲及ビ蟻蟲ニハ大ナル作用ナキモノノ如シ。

特ニ余ノ興味ヲ感ジタルハ其症例中一例ヲ除キタル外ハ全部下劑ヲ用井ザリシト云フコトト一回ノ投藥ノミニヨリ寄生セル十二指腸蟲ノ全部ヲ驅除シ得タリト云フノ二點ナリ。

是ニ於テ余モ亦之ヲ用井ン事ヲ欲シタリシガ此時ハ未ダ市販ノ廣告ヲダニ見ル能ハザリシヲ以テ如何トモナス能ハザリキ。

然ルニ近來一、二邦製品ノ發賣ヲ見次デ北里研究所ヨリモ「巴拉ジトール」ノ名ヲ以テ汎ク供給セラル、ニ至レリ。而シテ其説明書ニ曰ク

龜山—四鹽化炭素ヲ以テスル十二指腸蟲驅除ノ經驗 附、四鹽化炭素

龜山—四鹽化炭素ヲ以テスル十二指腸蟲驅除ノ經驗附、四鹽化炭素

六七六

「バラジトール」使用説明書

「バラジトール」ハ十二指腸蟲ノ驅除ニ使用ス

一、性状 本劑ハ本所ニ於テ特ニ精製セル「カーボン、テトラクロライド」(四鹽化炭素)ノ製劑ニシテ無色透明ナル液體ナリ。

一、包裝種類 (略)

一、使用法 大人用量三・〇乃至四・〇珄空腹時頓服(膠囊八箇乃至十箇)但シ十二指腸蟲感染率高キモノハ四・〇珄ヲ服用セシムベシ、小兒用量年齢一歳ニツキ〇・一五珄ノ割合ヲ以テ空腹時頓服空腹時ニ於テ所要藥液量ニ冷水約十五珄ヲ加ヘ充分ニ振盪シツ、服用セシム可シ服用後約二三時間ニシテ鹽類下劑(硫酸「マグネシウム」一〇—一五瓦ノ如キ)ヲ内服セシムルヲ可トス、投藥前特ニ前處置トシテ絶食又ハ下劑ヲ與フルノ必要ナク又服藥後約一時間ヲ經タル後ハ食事ヲ攝ラシムルモ可ナリ但シ服藥前後約一日間ハ「アルコール」類ノ飲料ヲ成ルベク避クベシ。

一、禁忌 本劑ノ禁忌ハ「クロロフォルム」ト略同ジク特ニ心臟疾患ヲ有スルモノ及ビ妊婦ニハ注意シテ用ユベシ。

一、注意 本劑ハ冷暗所ニ貯フ可シ又一度開封シタルモノハ成ル可ク速ニ使用シ盡スヲ可トス。

二、自家實驗

余ハ其説明書ニ從ヒ先ツ其二例ニ就テ何等ノ前處置ヲ施サズ勞動トノ關係ヲ慮リテ午後五時空腹ニ乗ジ本劑ヲ頓服セシメ後一時間ニシテ夕食ヲ採ラシメ更ニ二時間ヲ經テ硫麻ノ頓服ニヨリ排便ノ方法ヲ講ジタリ。リーチ氏ノ例ニヨルニ本劑使用後完全ニ蟲體ノ排出ヲ見ザルニ至リシハ最長、頓服後六日目ナリシト云フ。患者ノ排便中ニ蟲卵ハ蟲體ヨリモ後ニ殘リテ出ヅルモノトスルモ毎日便通アル場合凡ソ八日目ニハ全ク糞便中ニ蟲卵ヲ見ザルニ至ルベキヲ推定スルハ誤リナキニ近カラン。而シテ一回ノ頓服ニ、ソウノ偉大ノ效ハナカルベキヲ考ヘ且投劑ノ便宜上ヨリ二日間同一ノ操作ヲ反覆セシメ最後ノ日ヨリ八日ニシテ糞便検査ヲ行ヘリ。(糞便検査ハ飽和食鹽水ニテ稀釋遠心浮游法ニヨル)

然ルニ當初ノ期待ト興味ヲ裏切りテ幾分ノ卵數ヲ減ジタリト云フニ止マリ依然視野中ニ點々タリシハ別表ニ示スガ如シ。此處ニ於テ更ニ二日連續シテ使用セシメ後更ニ八日ヲ經テ糞便検査ヲ行フ。此度モ更ニ減少シタルヲ見タレドモ尙ホ全ク根絶ニハ至ラザリキ。

故ニ使用法中改良スベキモノアルヲ思ヒテ次ノ如ク改メ使用シ此度ハ好結果ヲ得ツ、アリ。

一、毎朝空腹時ニ其一回量ヲ頓服セシム。

二、後一時間朝食許可(攝食スルト然ラザルトハ患者ノ任意トス)。

三、服藥後三時間ニシテ下劑ヲ服用。

四、下劑ニ硫酸「マグネシヤ」ヲ用井ルトキハ午後及ビ夕食後數時間ニシテ更ニ下劑分服。

五、連續使用可及的五日ヲ以テ終結トス。

此方法ニ從ヒテ前記二例ヲ除外シタル七例ヲ治療シタルニ其内中絶シタル一例ヲ除ケル六例ニ於テハ最終日後八日ニシテ悉ク當初ノ目的ヲ達シタリ。斯クシテ本劑ヲ用井十二指腸蟲ニ於テハ殆ド理想的ニ驅蟲ノ成績ヲアゲタリト雖モ蛔蟲ニ於テ既ニ物足ラザル感ヲ起スノミナラズ鞭蟲ニ至リテハ何等ノ影響スル所ダニナキモノノ如カリキ。全部九例中何等ノ違和ナク服用シ得ラレシハ五例ニシテ其他ノ四例ニ於テハ副作用ト認ムベキモノヲ經驗シ得タリ。

別表VI號患者ハ第一回頓服後暫クニシテ四時間ニ渡ル眩暈嗜眠脈搏頻數ヲ訴フ、サレドモ第二回目ノ頓服ヨリハ何等ノ故障ナク服用シ得タリ。VIII號患者ハ咽喉胃部ノ灼熱感上昇感多少ノ嘔氣ヲ伴ヘリ第二回目ヨリ水劑ヲ膠囊入りニ換ヘタルタメ殆ド其障碍ヲ除キ得タリ又硫麻ノ投與ニヨリ第一日ニ於テ嘔吐ス依テ第二日以後「ブルゲン」(純良品)〇・六ノ頓服ヲ以テ代ヘ冷水多量ヲ以テ服用セシム凡ソ三時間後ニ快通便アリキ。

IX號患者、本患者ハ中止シタルモノナリ素ト本患者ハ胃「アトニー」症ニ合併セルモノニシテ硫麻八瓦ヲ服用スルモ快通セズ。第二回ノ頓服後全身特ニ軀幹ニ於テ蕁麻疹ヲ生ジ熱感頭痛ヲ訴ヘタリ此日更ニ硫麻八瓦ヲ服用シ第三日ニ至リシモ排便ナク却テ發疹ハ消退セリ患者既往ニ蕁麻疹ヲ生シタル經驗ナキタメ甚ダ恐怖ヲ起シテ來院セズナリ又V號患者

龜山—四鹽化炭素ヲ以テスル十二指腸蟲驅除ノ經驗 附、四鹽化炭素

ニ於テハ甚ダシキ食欲不進ヲ訴ヘタリ今是等ヲ見ルニV號VIII號ハ膠囊ニヨリ他ハ水劑トシテ與ヘシヲ以テ見レバ投劑ノ形式ニヨル差異ハ殆ドナキモノノ如シ。

註 鞭ハ鞭蟲 拾ハ十二指腸蟲 蛔ハ蛔蟲	IX 花 ○ 男 27	VIII 角 ○ 女 40	VII 大 ○ 女 32	VI 尾 ○ 女 20	V 三 ○ 男 41	IV 山 ○ 男 26	III 長谷 ○ 男 23		II 尾 ○ 男 17	I 尾 ○ 女 35	
	十二指腸蟲症	同	十二指腸蟲症	十二指腸蟲症	同	十二指腸蟲症	十二指腸蟲症	十二指腸蟲症	同	十二指腸蟲症	
	拾++	拾++	拾++	拾++	拾++	拾++	拾++	拾++	拾+++	拾++++	
						全部アルゲン					
	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	二・〇	四・〇	一 日
	四・〇	此日ヨリアルゲン 四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	二・〇	四・〇	二 日
	中止	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	拾+++ 鞭蟲	拾+++ 鞭蟲	十 日
		四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	二・〇	四・〇	十一 日
		四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	四・〇	二・〇	四・〇	十二 日
		〇	鞭+	鞭+	鞭+	鞭+	鞭+	拾〇+	拾+++ 鞭蟲	拾+++ 鞭蟲	二十 日

三、四鹽化炭素ニ就キテ

抑々四鹽化炭素ハ今ヲ距ル約九十年前千八百三十九年 Regault 氏ニ依リ發見セラレ一時諸家ノ注意ヲ惹キ五十年前既ニ Sanson 氏 Simpson 氏等ガ吸入麻醉劑トシテ使用シ得ラルナラント稱シタリシガ未ダ實用ニ供セラル、ニ至ラザリシト云フ之ハ Simpson 氏ガ本劑ハ「クロロフォルム」ニ比シテ心臟ヲ胃ス作用強シト云ヒタルタメラン、然レドモ本劑ハ枯草熱ノ時吸入セシメ或ハ神經痛齒痛月經困難ニ際シ鎮痛劑トシテ用井ラレ又分娩時ノ疼痛ヲ輕クスルタメ使用セラレタリト云フ。然ルニ Simpson 氏以來殆ド醫家ヨリ忘却サレタル本劑ハ斬髮屋ニ依テ盛シニ使用サレ其ノ結果再ビ醫師ト關係ヲ生ズルニ至レリ。蓋シ婦人ノ頭髮ノ脂肪分ヲ脱却スルニ「ベンチン」ハ可燃性ニテ危險ナルヲ以テ不燃性タル本劑ガ所謂 Dry shampoo トシテ用井ラレ而シテ本劑ノ吸入中毒ニヨリ氣絶シ或ハ死ニ至リタルモノアルニヨル（淋巴質ノモノニ於テ殊ニ危險）又本劑ヲ取扱フ工場ニ於テ從業員中ニ中毒シタル例多キニヨルト云フ。

Waller 氏ガ四鹽化炭素ト「クロロフォルム」トノ毒力ヲ比較研究シタル處ニモルニ本劑ハ「クロロフォルム」ニ毒力二倍ストセラレ本劑ハ二硫化炭素ヲ含ム際ハ純四鹽化炭素ニ比シテ毒力一層強度ナリトセラレ。即チ本劑及ビ「クロロフォルム」ヲ用井テ筋肉ヲ麻痺セシムルニ是レニ要スル時間ハ「クロロフォルム」ヨリ遅キモ其作用猛烈ニシテ反應消失後生理的食鹽水中ニ筋肉ヲ移スニ「クロロフォルム」ニハ恢復ヲ見ル際ニモ恢復セザル場合アリト云フ。

從テ脂肪心淋巴體質ヲ有スルモノニ於テ中毒死ヲ來ス事アルモ亦不思議ニハアラザルベシ。

Dochery, Burges 氏ハ死刑囚ニ之ヲ服用セシメ死後剖檢シタルニ肝ノ變性、肝及ビ腎ノ變性ヲ見タリト云フ。

Lambert 氏ハ中毒死ノ三例ヲ報告シ其處置シタル五萬例中最後ノ八千例中ニ是等ヲ見使用シタル本劑ヲ檢査シタル處不純物ヲ混ジタルモノナリシト云フ。慶大阿部教授等ニヨレバ本品ハ「クロロフォルム」ト同様ニ光線ト熱トニ注意スルヲ要ス即チ着色瓶ニ密栓シテ冷暗所ニ貯ヘ開封シタル時ハ速ニ使用シ盡スヲ要スト。而シテ本劑ノ内服上ニ於ケル副作用トシテ擧ゲラレタルモノヲ見ルニ

嘔吐、惡心、嘔吐、腹痛、頭痛、頭重、眩暈、嗜眠等ノ感ニシテ其由テ來ル處ヲ見ルニ慶大阿部氏ニヨルニ胃腸症狀

龜山—四鹽化炭素ヲ以テスル十二指腸蟲驅除ノ經驗 附、四鹽化炭素

六八〇

ハ即チ本劑ノ消化管壁ニ對スル刺戟作用ニシテ腦ノ症狀ハ少量ノ本劑ガ吸收セラレタル結果ナラント云フ。即チ一般的ニハ吸收セラレザル筈ノ本劑ガ少數人ニ於テハ多少ナリトモ消化管壁ヨリ吸收セラルルモノナリトセバ特別人ノ消化管ヨリ其レ以上ノ分量ガ吸收セラレ更ニ重篤ナル中毒症狀ヲ發スルコトアルトモ毫モ不思議ニアラザルベシ。

本劑ハ酒精ニハ如何ナル割合ニモ溶ケテ吸收セラルルヲ以テ特別ナル注意ヲ以テ禁忌セラレザルベカラズト云フ。

近來神保孝太郎博士ハ本劑ヲ十六名ノ患者ニ應用シテ曰ク

一、四鹽化炭素ハ「ヘノボチーロ」油ニ比シテヨリ短時日ノ投與ヲ以テ驅除ヲ完フスル様ナル感方致シマス。

二、四鹽化炭素ハ今日ノコロ十二指腸蟲ニ對シテ最モ優レタル效果ヲ現ハシマスルガ蟻蟲蛔蟲蠅蟲其他ニ對シテ多少ノ效果ハアリマスルガ「ヘノボチー」油(ネマトール)ニ比シテ未ダ劣ルコト尠クハナイカト思ハレマス。「ヘノボチー」油投與ニ際シテハ十二指腸蟲蟻蟲蛔蟲毛様線蟲肥大吸蟲等ニ對シテハ確實ナル驅除效力各種ノ繚蟲ニ對シテハ一定度ノ效力ヲ發揮スル即チ一時ニ多種ノ寄生蟲ヲ驅除シ得ルト云フ臨牀上快速ナル事實ヲ認メルコトガ出來マス。

三、副症狀ハ四鹽化炭素ニ於テハ「ヘノボチー」油(ネマトール)ニ比シテ少シク優ルモノアリハシナイカト思ハレマス。勿論其程度ハ憂フル程ノモノデハ無イケレドモ食欲ノ不振、倦怠少シク度ノ強キハ嘔氣、噯氣、嘔吐、動悸等ヲ認メルコト尠クナイノデアリマス。是ハ用量ニ關係スルコト勿論デアリマスカラ尙ホ今後ノ經驗ニ徴シタイト思ヒマス。

四、四鹽化炭素ハ其原料ヲ安價ニ供給サレ得ル利點ガアルト云フコトデアリマス。尙ホ一言邦製品ニ就テセンニ長田軍醫少佐ノ調査ニヨルニ「バラシトール」「アンキロール」「四鹽化炭素」ノ内「アンキロール」ノ方ニハ硫黃化合物ノ少量ヲ含ムト云フ。

開封後可及的早々使用スベキ必要アル本劑、幾多ノ危險ト副作用アル本劑ヲ、豫後不良ト云フニモアラザル十二指腸蟲症ニ特ニ既ニ優秀ノ驅除劑存在セルニ、強テ使用スルノ要アリヤ否ヤ、此點ハ一ニ先輩諸賢ノ御懇篤ナル御示教ニ待

タント欲スル處ノモノナリ。

四、結 論

余ガ經驗ハ九例ニシテ副作用ナク遂行シ得タルハ五例、副作用アリシハ四例ナリ、又全效ヲ收メシモノ六例、有效ニ例、中止一例ニ區分スルコトヲ得ラル。

一、本「パラジトール」ハリール氏ノ稱スル如クニハ年齢相當量ノ一回頓服ヲ以テ全效ヲ收ムルモノニハ非ズ。

二、間歇使用ハ連續使用ヨリ效力薄弱ナリ。

三、少クトモ四回以上ノ連續使用ニヨリテノミ目的ヲ達ス。

四、保存上、使用上ノ注意ニヨル制限、危険ナル不純品ノ副作用等ニヨリ使用ニ大ナル注意ヲ要スベシ（特ニ時々使用スル必要起ル全科的醫家ニトリテ）

五、十二指腸蟲ヲ除キテハ蛔蟲ニハ多少有效、鞭蟲ニハ效力ナシ。

六、投與ノ形式ハ膠囊入りヲ便トスサレド水劑投與モ亦不可ナシ。

七、鹽類下劑ヲ服用シ得ザル患者ニハ「ブルゲン」ノ頓服ヲ以テ代用スル事ヲ得ベシ。

(完)